

# Press Release

2017 年 9 月 7 日  
株式会社スクー

## 株式会社スクーがインターネット生放送カンファレンス 「GENNAI 2017（ゲンナイ 2017）」を 9/20・9/21 に開催

- テーマは未来を“発明”するために戦う人が集い、参加者とともに  
“解決すべき今後の課題”、“発明すべき未来”について考える2日間 -

学べる生放送コミュニケーションサービス『Schoo』を運営している株式会社スクー（本社：東京都渋谷区、代表取締役：森 健志郎、以下スクー）は、同社初のインターネット生放送カンファレンス「GENNAI 2017（ゲンナイ 2017）」を【2017 年 9 月 20 日（水）、21 日（木）】の 2 日間にわたって開催いたします。

また、「50 年後の未来のスタンダードになっている発明品」をテーマに、ユーザーから「発明品」のアイデア投稿を Twitter で募る連動キャンペーンも同時実施しています。



### ■ 「GENNAI 2017（ゲンナイ 2017）」とは

本カンファレンスは、テーマを「未来を“発明”するために戦う人が集い、参加者とともに“解決すべき今後の課題”“発明すべき未来”について考える 2 日間」とし、日本が誇る偉大な発明家である「平賀源内」をモチーフに、日本発で未来を“発明”している各分野の第一人者を、現代の「GENNAI（ゲンナイ）、以下 GENNAI」として、生放送でさまざまなセッションを行います。

各セッションでは「GENNAI」の講義をインターネット生放送で受講することができ、参加したユーザーは実際にリアルタイムで「GENNAI」とコミュニケーションをとることで、彼らの気づいている解決すべき「課題」や、「負」を知り、その上で創り出そうとしている「発明」を見ることができたり、「創るべき未来」について考えていくことができます。

### ■ 開催の背景

「未来を予測する最良の方法は、未来を発明することだ」とアメリカの計算機科学者、アラン・カーティス・ケイは言いました。私達が日常で触れている今の「あたり前」は、自然発生したものではなく、誰かが過去に気づいた「課題」や、「負」に対しての意図と努力で生み出された結晶物です。

今回、我々スクーは現代社会において起こっている「課題」や、「負」に対して正面から対峙し、新たな未来を発明しようとしている「GENNAI」たちに生放送出演していただき、さまざまなセッションを通じて、オンライン上の参加者のみなさんと共に、次の時代の「当たり前」を考えいくことを、本カンファレンスを通じて実現したいと考え開催を企画いたしました。

## ■ 開催概要

「GENNAI 2017 (ゲンナイ 2017)」

開催日：2017 年 9 月 20 日（水）、2017 年 9 月 21 日（木）

時間：17:00 - 22:30（両日とも同時間帯で生放送配信）

会場：Schoo (<https://schoo.jp>)

特設 LP：<https://schoo.jp/gennai>

(※本カンファレンスは参加無料となります。事前に『Schoo』の会員登録は必須となります。)

## ■ セッションと GENNAI 一覧

(※時間単位毎・50 音順 2017 年 9 月 7 日時点での出演が決まっている登壇者)

### ・ DAY1／9 月 20 日（水）

#### 17:00-18:00：「AI の進化、人間のその先」

-江渡 浩一郎氏（メディアアーティスト）

-小笠原 治氏（株式会社 ABBA Lab 代表取締役/さくらインターネット株式会社 フェロー）

-尾原 和啓氏（シンクル事業長、執筆・IT 批評家、Professional Connector）

#### 18:00-19:00：「エンターテイメントと VR はどのように発明され、人を豊かにしていくのか」

-國光 宏尚氏（株式会社 gumi 代表取締役社長）

-前田 裕二氏（SHOWROOM 株式会社 代表取締役社長）

#### 19:00-20:00：「もっと恋をしよう-少子高齢化を解決する」

-木原 誠太郎氏（ディグラム・ラボ株式会社 代表取締役）

#### 20:00-21:00：「発明をつくりだすための“組織”」

-香田 哲朗氏（株式会社アカツキ 共同創業者 取締役 COO）

-曾山 哲人氏（株式会社サイバーエージェント 取締役 人事統括）

#### 21:00-22:30：「日本の課題と必要な発明」

-佐藤 裕介氏（株式会社フリークアウト・ホールディングス代表取締役社長）

-田中 研之輔氏（博士（社会学）/法政大学キャリアデザイン学部 准教授）

-吉田 浩一郎氏（株式会社クラウドワークス代表取締役社長兼 CEO/新経済連盟理事）

### ・ DAY2／9 月 21 日（木）

#### 17:00-18:00：「食×発明 100 年後の私たちが食べるべきものとは」

-蒲谷 直樹氏（フューチャーアグリ株式会社 代表取締役）

-鈴木 優太氏（株式会社コンプ 代表取締役 CEO/開発者）

#### 18:00-19:00：「世の中をもっとおもしろく変えていく発明家たち」

-萩原 拓也氏（一般社団法人世界ゆるスポーツ協会事務局長・理事）

#### 19:00-20:00：「自分や大事な人を守るために何を変えるべきか」

-大室 正志氏（産業医）

#### 20:00-21:00：「さらに女性が活躍する社会をつくるために」

-町井 恵理氏（NPO 法人 AfriMedico 代表理事）

-松川 倫子氏（NPO 法人 Acumen マネージャー・カリキュラムデザイナー）

#### 21:00-22:30：特別セッション（※予定、情報は追ってお知らせします）

## ※ご注意点

- ・上記に記載された方々以外の追加出演が発生する可能性がございます。
- ・上記の方々の出演日、及び出演時間が変更になる場合がございます。
- ・上記の方々の止むを得ない事情での出演キャンセルがある場合がございます。

## ■ Twitter 連動キャンペーン概要

キャンペーン名：エレキテルキャンペーン（[https://schoo.jp/gennai#elekitel\\_campaign](https://schoo.jp/gennai#elekitel_campaign)）

内容：

ハッシュタグ「#50 年後世の中のスタンダードになっている今までない発明品」をつけて以下の問題に回答。  
審査員が評価したアイデアを出した方に、抽選で豪華賞品が当たるキャンペーン。

### 【お題】

「時は 2067 年、世の中のスタンダードになっている、今はまだ存在しない『発明品』を考えてください。」

賞品：

- ・ 壱等賞：Playstation VR／1 名様
- ・ 弐等賞：THETA／1 名様
- ・ 参等賞：鰻の蒲焼セット + 完全食「COMP (POWDER+GUMMY のセット)」／3 名様
- ・ 参加賞：Schoo 特製 シール・クリアファイル・トートバッグセット／10 名様

応募期間：

- ・ 2017 年 8 月 28 日（月）12:00 ~ 2017 年 9 月 19 日（火）23:59

応募方法：

- ・ STEP1：「Schoo」公式 twitter アカウント ([https://twitter.com/schoo\\_inc](https://twitter.com/schoo_inc)) をフォロー
- ・ STEP2：ハッシュタグ #50 年後世の中のスタンダードになっている今までない発明品  
をつけて発明品のアイデアをツイート
- ・ STEP3：GENNAI2017 に参加して、9 月 20 日（水）に「発明品」に対する評価を聞こう

審査基準：

- ・ 投稿された「発明品」によって創られる未来がイメージできるか

発表日

- ・ 2017 年 9 月 20 日（水）21:00-22:30 のセッション内の 1 コーナー企画で発表

当選方法：

- ・ 本キャンペーンに当選された場合は、当日のセッション内での発表、及び、その当選者に Twitter のダイレクトメッセージにて個別にお知らせさせていただきます

※本キャンペーンの詳細については上記のキャンペーンページにてご確認ください

## ■ Schoo (<https://schoo.jp/>) について

株式会社スクーが 2012 年から運営している、学べる生放送コミュニケーションサービス。「未来にむけて、社会人が今学んでおくべきこと」をコンセプトにした最先端分野の生放送授業を中心に、プログラミング /Web デザイン等の IT スキル・マーケティング・ビジネススキル等の「明日の仕事に生きる」動画教材を約 3,000 時間提供しています。録画授業見放題の「プレミアムプラン（980 円／月、iOS 及び Android アプリ 1,080 円／月）といった有料プランを提供。現在の会員数は約 28 万人（2017 年 8 月末時点）。

<本件に関する報道機関からの問い合わせ先>

株式会社スクー 広報担当

TEL : 03-6455-1680 E-mail : [info@schoo.jp](mailto:info@schoo.jp)

■ 報道機関・ライター・編集ご担当者さま向け

弊社代表のインタビュー、開発者への開発の裏側などのインタビュー、オフィスや弊社の渋谷スタジオの見学・取材等、喜んでお受けいたしますので、お気軽に弊社広報までお問合せください。